

FLOW COMICS

TSW

"TAKAMICHI blue" a color of a gentle sea of Japan.

A calm empty color of Japan. A color of a clean spirit that Japanese girls have.



TAKAMICHI SUMMER WORKS

TSW

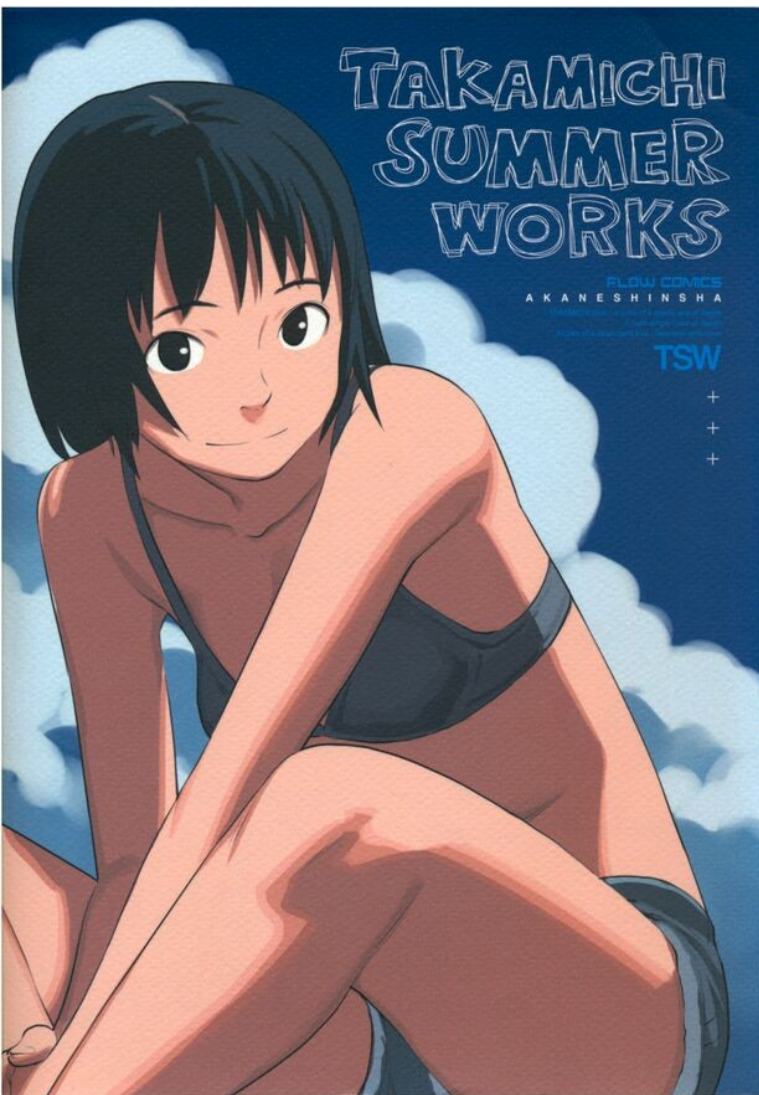


TSW

TAKAMICHI SUMMER WORKS



A K A N E S H I N S H A
"TAKAMICHI blue" a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.



TSW

TAKAMICHI SUMMER WORKS



AKANESHINSHA

西新社



9784863492400

ISBN978-4-86349-240-0

C9979 ¥2667E



1929979026677

雑誌 56456-55

発行 西新社

定価 本体2667円+税

TSW
TAKAMICHI SUMMER WORKS

* TAKAMICHI blue * a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.

A

B

C

D

+

+

+

TAKAMICHI SUMMER WORKS

" TAKAMICHI blue " a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.

ILLUSTRATION

TAKAMICHI

▶ COVER DESIGN : KAZUO MIYAMURA 
<http://www.5-gas.com> 5GAS

TAKAMICHI SUMMER WORKS

* TAKAMICHI blue " a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.



TSW

TAKAMICHI SUMMER WORKS



TSW

FLOW COMICS

AKANESHINSHA

* TAKAMICHI blue * a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.



TAKAMICHI SUMMER WORKS

TSW

" TAKAMICHI blue " a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.

+

+

+

CONTENTS



008 目次



010 A-PART

080 B-PART

140 C-PART

164 たかみちのHDD・サルページ（没原稿解説集）

178 再録 感想戦



A

B

C

D



TAKAMICHI SUMMER WORKS

* TAKAMICHI blue * a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.



PM 07:18



あの頃の君は、なんか、そんな感じ。

TAKAMICHI SUMMER WORKS

🕒 AM 08:10 人間以外が正しい時もある。







AM 10:39



PM 01:20



AM 06:26

PM00:41

夏の、すごくいい匂いがある。





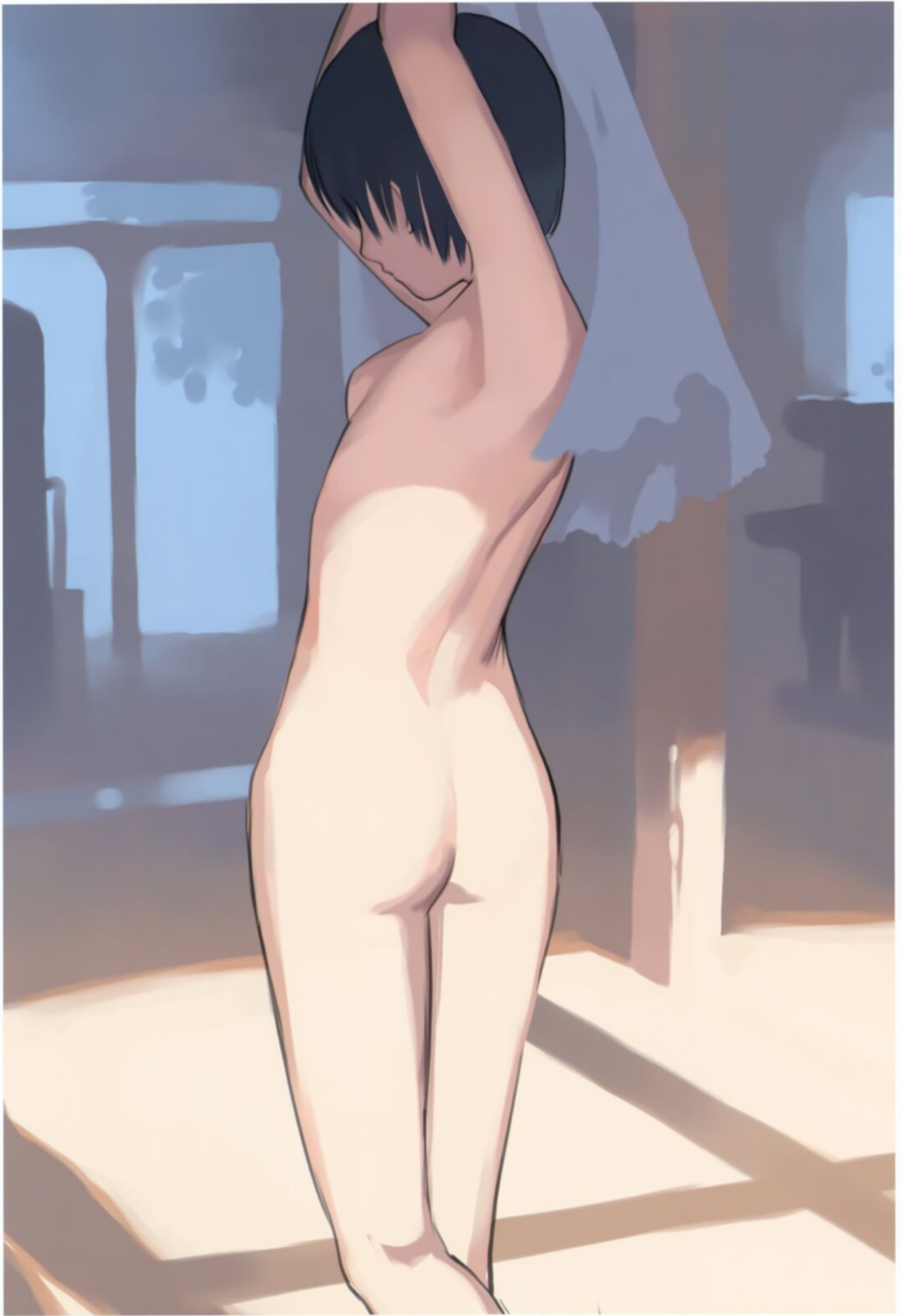
PM 04:44



「女はいつでも、いつだって女だ。」

AMT:11
「女の子の身体にまだ慣れない。」







TAKAMICHI SUMMER WORKS

PM02:22 「食べても太らない自分が好き」♥



AM 09:40

「。さっ
なく
で
事
人
他
が
際
」





あ
る
は
ず
の
な
い
物
が
、
見
え
た
。

PM03:39



海はあたしの味方だ。



PM04:18





PM 06:59



PM 07:28

息を止めたらもう明日。

☺ AM 09:07

女には秘密が
多いんだよ。









AM 11:02 生理ってホントに意味あるのか？

Copyright © 2008 by TSW. All rights reserved.



AM08:31



ハトと過ごす夏休み一日目。





無敵ッ!



PM 02:56



AM 11:13



AM 09:04





PM 01:32

無 自 覚 な ん だ ろ う け ど 、

し な や か な 君 は す ご い 。

瞬

で

恋

に

：

PM 03:08

冷

め

る

。







曲

年

い

れ

は

楽

し

い

。

A M 1 1 : 5 9





AM 10:05

AM 10:46

ゴーゴー
ガールズ!



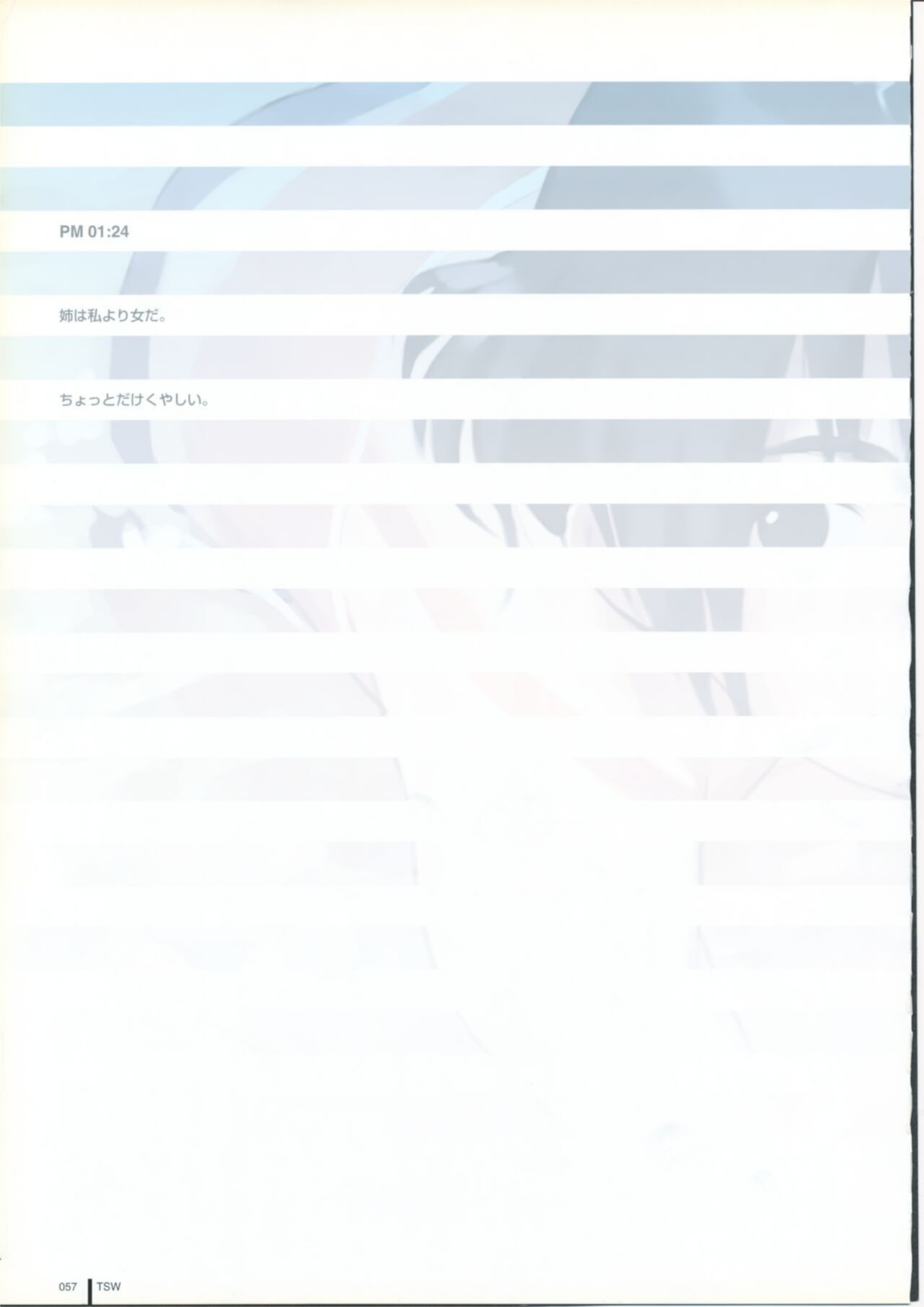


PM 00:14



PM 06:42





PM 01:24

姉は私より女だ。

ちょっとだけくやしい。



AM 08:14
毎日見てたら、
好きになってた。







PM 03:33





AM 04:44 「芸術にHは含まれる、らしい。」



「僕が生きた中で、
一番キレイな人でした。」

P M 0 5 : 5 5





AM 11:17



AM 11:36



PM 05:55 キレイな娘と友達になったら、自分もキレイになれると思ったんだけどね…。





AM 11:38



PM 02:16



PM 03:36



PM 07:36



AM 09:23



AM 10:27









A

B

C

D



TAKAMICHI SUMMER WORKS

* TAKAMICHI blue * a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.



AM 09:48

ゆ

ら

り

ゆ

ら

れ

て



見
渡
す
限
り
の
白
い
風

A
M
1
0
:
2
6







真

夏

の

音

が

い

っ

ぱ

い

AM 10:35







AM 10:56

スタートラインに立つ





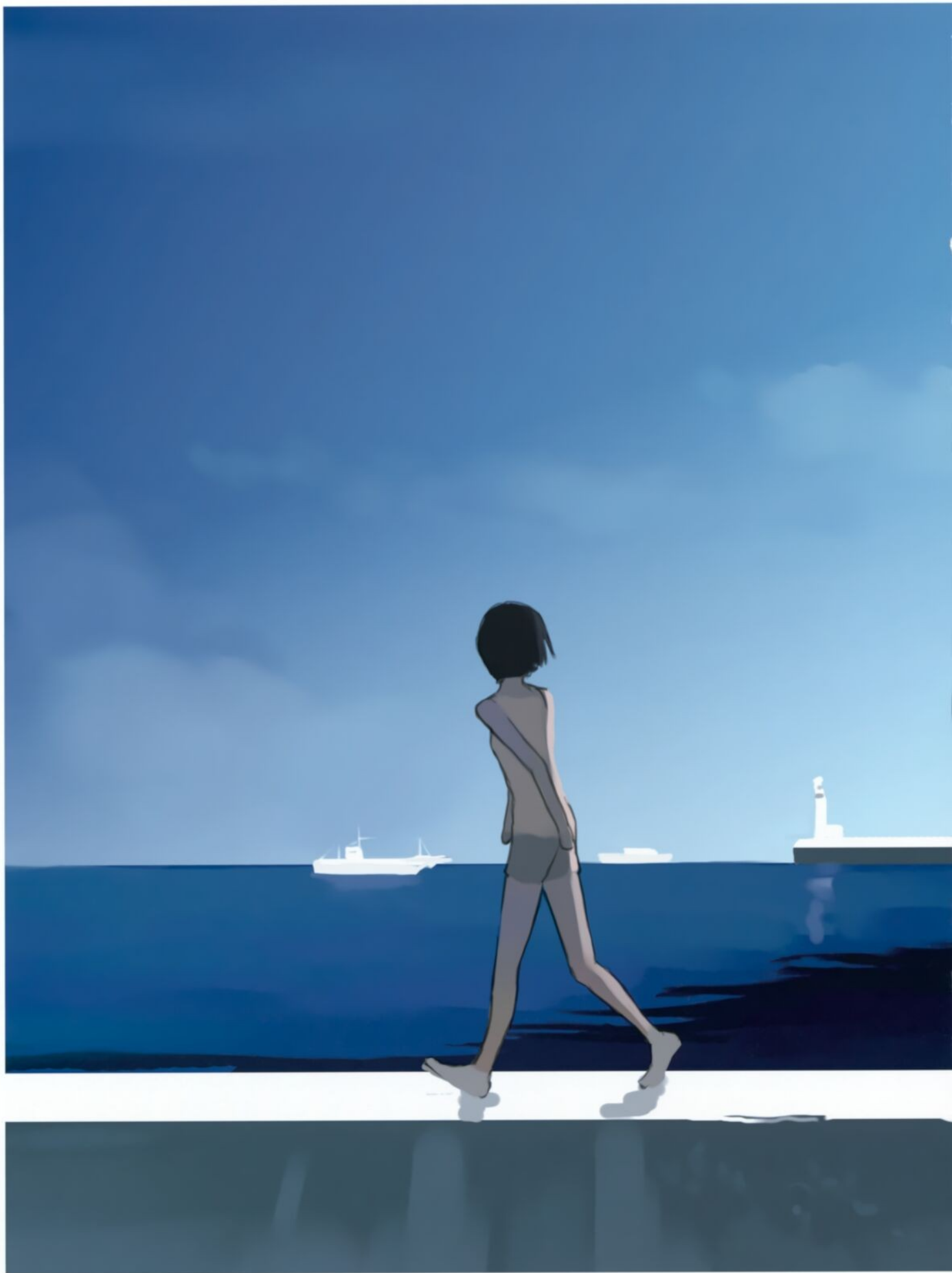
AM 11:07

フリーフライ!





AM 11:23







AM 11:47

サ
ヨ
ナ
ラ
は
無
し
で

AM 11:48

どこまでも
海じゃん!







PM 00:02



PM 00:04



PM 00:20



PM 00:33

PM 00:36

海と

陸との

境に





PM 00:38



PM 01:01 遠 く で 声 が す る





PM 00:38





PM 01:46

私

を

待

つ

海

に

。

PM 2:14

風 も 海 仕 様 。







恋の子感...は無し

PM 03:21

PM 03:32

空 色 と は
青 い 青 い 色





PM 03:42



宝の地図をたよりに



見
つ
か
る
と
見
つ
け
る
は
ほ
ぼ
一
緒
。

PM 03:55







P M 0 4 : 0 2

TAKAKI CHI SUMMER WORKS

海 女 の 血 筋 を な め る な



PM 04:32



PM 04:32

雨粒すごくデカインですけどー！

PM 04:56



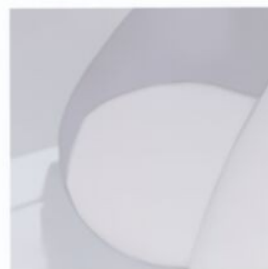
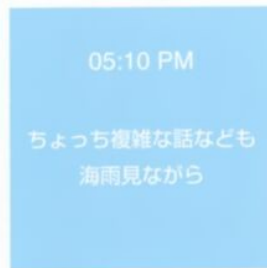
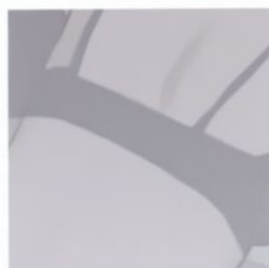
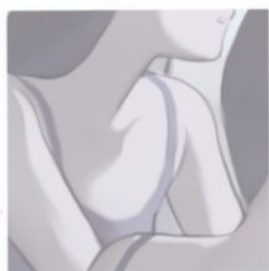
PM05:09

少 し す っ

大 人 計 画







水人金水
ひこがゆめぼの
おひめさくら

PM
05:31



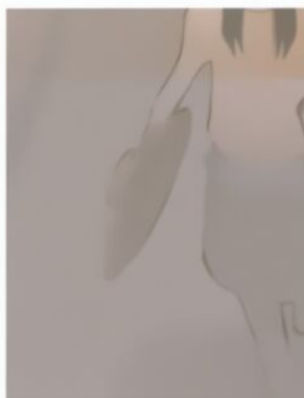




PM 05:48

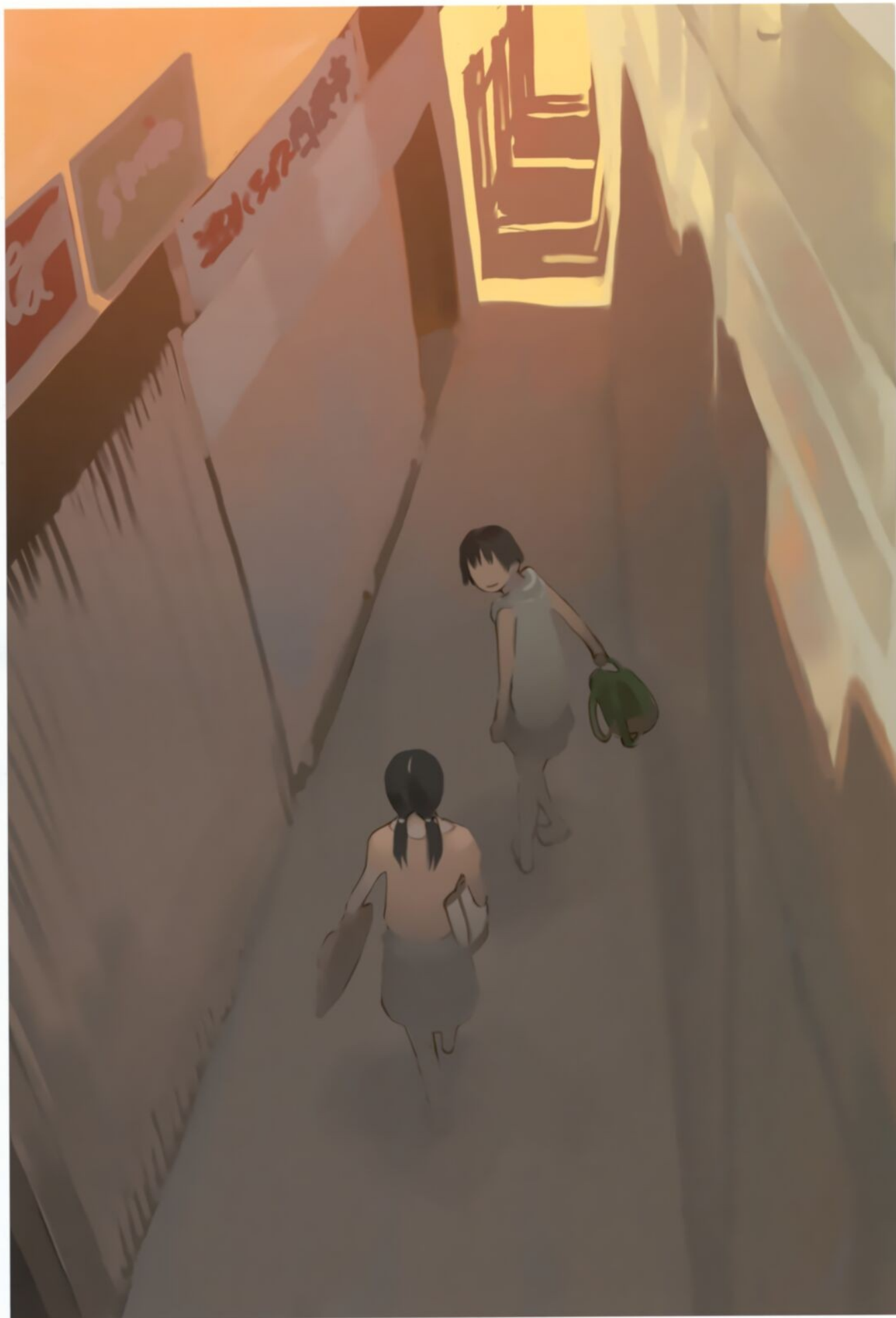
ありがとう

どういたしまして

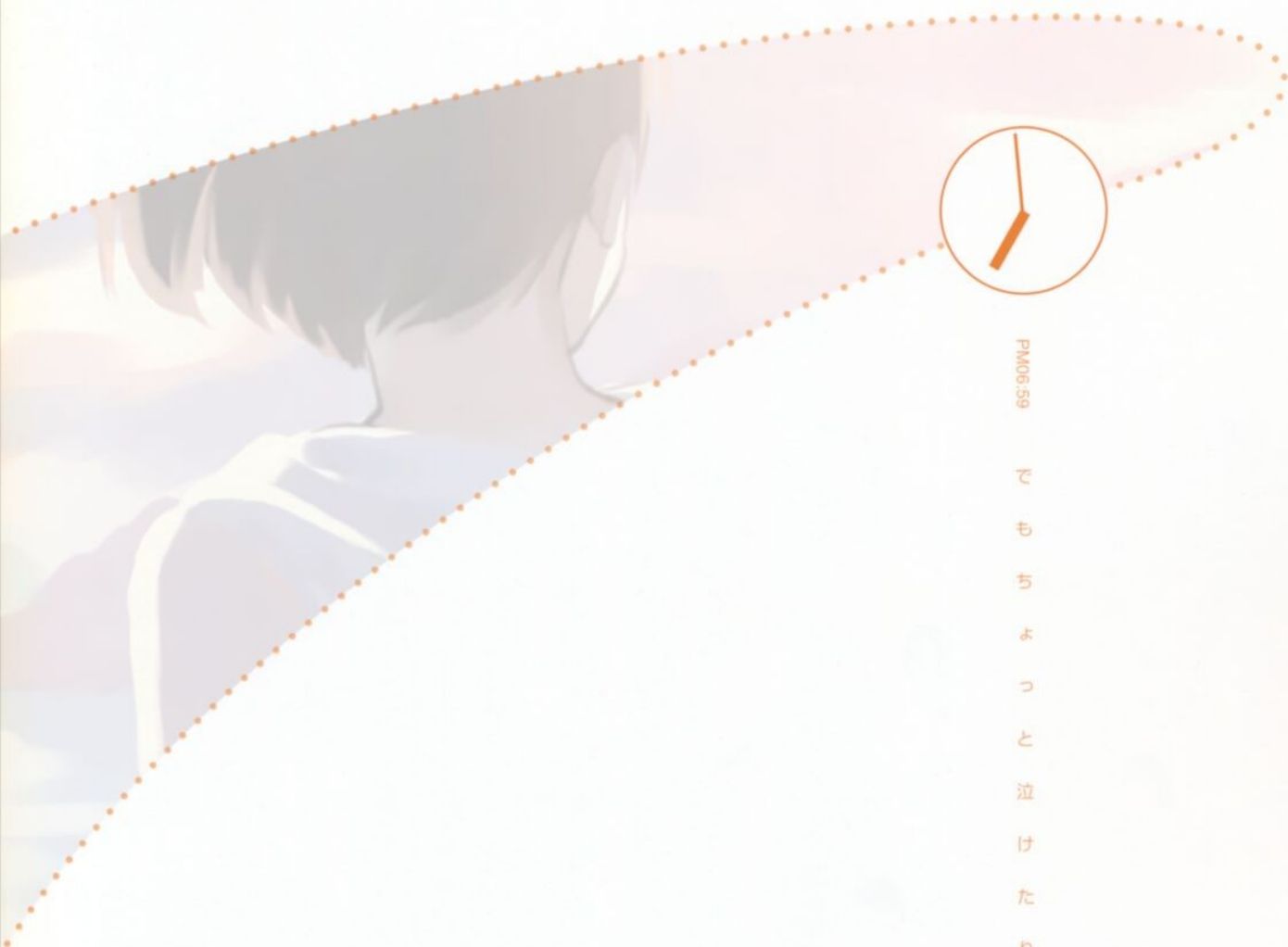


PM 06:34

今日一日で心の筋力だいぶつきました







PM06:59

でもちよつと泣けたりとか



PM 07:07

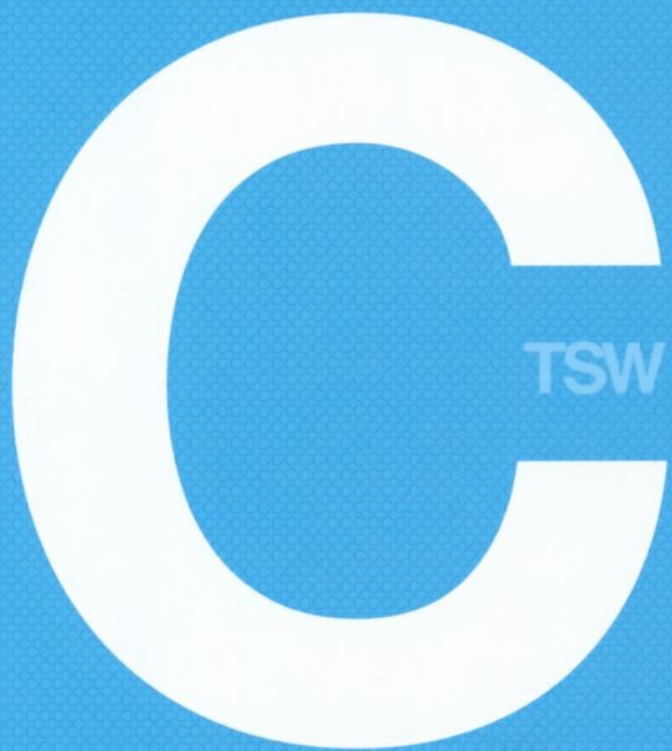


A

B

C

D



TAKAMICHI SUMMER WORKS

"TAKAMICHI blue" a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.



俺 の 嫁 さ ん に … ね え 。



Osage



School swimwear



Water



Palm trees



なんでこう

女の子は急に

女になるのか。













海と空を（初出 Blu-ray 画集 シナリオ「梅雨の終わり」より）



静かに眠ろう。(初出 Blu-ray 画集 シナリオ「梅雨の終わり」より)



(初出Blu-ray画集 シナリオ「梅雨の終わり」より)

極

彩



(初出 Blu-ray 画集 シナリオ「夏の帝国」より)



(初出 Blu-ray 画集 シナリオ「夏の帝国」より)



ガ ー ル ス ト ー ク っ て 英 語 な ん ？





(初出 Blu-ray 画集 シナリオ「夏の帝国」より)



(初出 Blu-ray 画集 シナリオ「セミ」より)



午前中が勝負！



覚えているのは いい思い出だけ。



(初出 Blu-ray 画集 シナリオ「セミ」より)

深

遠

に

還

る



A

B

C

D



TAKAMICHI's HDD^{TSW} SALVAGE

TAKAMICHI SUMMER WORKS

* TAKAMICHI blue * a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.

TAKAMICHI's HDD たかみちのハードディスクドライブ サルベージ SALVAGE

はじめに

この「TAKAMICHI SUMMER WORKS」の収録内容は、2002年(株)ムービック刊「TAKAMICHI ART WORKS」が基本となっております(つまりこの「TAKAMICHI SUMMER WORKS」は復刊的な本です)。今回の出版にあたり、たかみち先生から発売当時のエピソードなどを語っていただきました。また、お蔵入りした幻の没ラフなどもパソコンのハードディスクから数多く発見されましたので、ついでにたかみち先生による「セルフ駄目出し企画」も合わせてしてしまおう、というわけです。たかみち作画の深淵を探る、まさにサルベージ船感覚でお楽しみいただけたらと思います。

語り手：たかみち
聞き手：編集W
(COMIC LO 編集部)



<「TAKAMICHI ART WORKS」のテーマ>

編 この画集のイラストにテーマとかあったんですか？

た) 大きくは「夏」。それに「海+少女+ハダカ」。ハダカ少なくなっていました。

File

000

★没理由… 狙い過ぎた構図

た) これは本編の(P127)あたりを作っていたときのボツラフですね。

編) なるほど。で、アカン理由としては？

た) なんか自然体でないなあと。奥の女の子は媚びてるし。手前のチョイスもあざとすぎるかなと。他の絵とのつりあいを意識して、止めた感じですね。

編) でもこれは下描きで止まっていますね。

た) いまいちな下描きも塗りでなんとか救出出来ないかとそのまま進めしてしまう場合もありますが、それでも無理だなと感じる絵はこのように早い段階で破棄されます。

001

<制作環境について>

た) ちょっと前まで Mac の G4CUBE 使って描いていて、最近ようやく WindowsXP に制作環境を移動できました。

編) すいぶんとまあ古いマシンを使っていたんですね。それは古いバージョンのペインターを使うために?

た) Photoshop Painter Quickeys を安定して使える環境が OS9.2 の他に見当たらなかったからです。今は ComicStudio IllustStudio Quickeys で製作しています。XP で。

た) 今はどでかい筐体の XP マシンで描いていてこれはこれでスペック的に快適なので良いのですが、最終的にはノートパソコンで仕事出来るようになりたいですね、職場を限定しない作画環境作りです。Quickeys が現在の OS に対応していないのでそれはかなってませんが。



File_001

File_002

★没理由… あくまで試作

た) これは「アカン」というより、あくまで試作として描いてみただけですね。

編) 確かに塗り方がこの画集のものとすいぶん違いますね。

た) この段階では血色や筆ムラなどの表現も盛り込んでますね、一冊まるごと書き下ろしということで全ての絵に統一感が欲しかったのでこれらの絵は掲載から外しました。

編) 別に血色を入れることが悪いわけではないですよ。

た) 夏の日差しの陰影に対して血色のような繊細な表現は省略するほうが自然にみえると判断したのかと思います。



File

003

★没理由…塗り方

編) これらは本編にあるものと近いですね。似た構図のも収録されていますし。

た) しばらく試作絵を踏襲しながら作業を進めていた時の絵です、この塗り方で画集一冊分を統一させるのは無理だな、と。

編) 塗り方ですか。それだけ？

た) あと夏でありながら涼やかに見える塗りを求めたからかと。

★没理由…ポイントが無い

File

010

編) この「ポイントが無い」って、どーゆーことでしょう？

た) なんというか、特徴がないというか…。これに何かを足さなきゃいけないのに、それが思いつかない感じがですね。

編) これ、別に構図は悪くないですよ。

た) ええ。構図はいいんですが、特徴が無いので絵として成立しなくなっちゃってひっこめた。ポツというより未完成ってとこですね。

編) もったいねー。

<影響>

編) あんまり同業のイラストレーターさんの仕事とか見ないですよ。

た) (最近)は見ないほうだと思います。影響受けやすいし。力量の差に絶望して描けなくなるのを避けるため。

編) 影響が出ることは、怖かったりします？

た) 影響を受けるんだったら、漫画やイラスト業界の外から広く影響を与えてもらった方が新鮮度も上がるかと。今まで無かった物同士をくっつけたりとか、そういうやり方ならまだまだ描けるものも多いかなーと。

編) 確かにそれだと、よく言われる「たかみちはノスタルジー派」みたいなのも変えていける気がしますね。なるほど。



011

File_ 011 File_ 012

★没理由… 臨場感がでなかった

編) これはどういう…。

た) おそらく (P16-17) あたりを描いていたときのものですね。同じ場所を描こうとしていたんだと思います。全く同じにはなっていませんが。

編) この2種類の違いも気になります。

た) 単に陰影 (コントラスト) の違いです。夏の光から逃げたようなイメージが描きたかったので、強力な光=濃い影を変えたらその感じがでるかなと。で、結局そこを詰める時間がなかった…ような記憶が。

編) “詰める” というのは? 描き込みの量ですか?

た) 人物絵の背景の調子で描くと雑なだけの絵になってしまう。当時背景向けに書き方に切り替える冷静さが無かったということですね。今なら大丈夫っ…でもない。

<外出>

編) これだけの夏のイラストを描くの、何かしんどかったこととかは?

た) 体感を忘れてしまうことでしょうか。冬に夏の絵を描いていると、夏の温度を忘れてるので、脳が描く舞台ヘジャーニーしづらい。舞台設定なんかは自分の経験に基づいて描いているので、そういったかたよりが出来ます。

た) そういうえば最近旅行してないなあ。

編) どういったところに行きたいですか?

た) 基本南の方ばかりなので、日本全国行ってみたいですね。各地のランドマークを入れた絵をその地で描くみたいな。

編) 地方の行事とかお祭りとか描くといいかもですね。ライブで。

た) デジタル山下満的に。笑)

★没理由…統一感が出せなかった。

File_ **020**

編) これは珍しく画集収録で同じイラストがありますね。
た) これだと塗りの画風がビビッドすぎて、整理ついてない
感じになっちゃいました。



File_ **042**

★没理由…020 と同じ

た) これも (File_002) と同じで、この絵の塗りの方向性だと処理することが多すぎて整理がつかなかったんだと思います。血色とか海の透明感とか。

編) なるほど。

た) 画集全体だけでなくこういう一枚絵として色にまとまりが無いのは環境光が定まっていないから。環境光は光源の直射を受けていない影の部分に大きく現れる表現でうんたらかんたら… (長くなるし自分も忘れがちなことなので省略しちゃった)。

<描線について>

編) 最近イラストの絵がマンガっぽくなってる気がするんですけど。

た) マンガっぽくなるようにとは意識していないんですけど。

編) 一番の作画上の違いは？

た) ペン入れをするかしないか、ですね。イラストも最近はペン入れを意識していますし。昔のやり方だとラフの線をまとめて主線に直して描きますが、最近はラフの線から新しいペン線を消書して (引いて) ますから。

編) なるほど。なんとなく違いがわかりますね。でも、読者さんでもここに掲載してあるような昔の絵がよかったという人もいますよね。

た) それを乗り越える必要があるのは、理解しています。



★没理由…？

File_ **043**

編) ？

た) 悪くないですね。なんででしょ？



★没理由…意味の無い絵に意味づけできなかった

編) 裸の少女の絵ですね。今回の画集にも何枚かありますが。

た) ポーズ先行で描き出した絵なので場面は後付けになるのですがポーズに当てはまる場面が見つからないままどこにもたどり着けない場合もよくあるのです。

水着を着せたり屋内にしたりいろいろ足掻いてみたけど駄目でした。今みてもボツに相応しい変な絵。



<セクシーさについて>

編) たかみちさんにとって女性の“セクシー”ってどんなものですか？前に聞いたときもフェチではないということでした。

た) うーん、このような…描き描き…肩・首・胸元のラインは官能的ですね。あと足とか。

編) あー、ライン、なんですね。あくまで。

た) はい。そのラインも胸が小さい方がキレイに見える気がします。

編) んーと…それはロリ的な意味合い？

た) どうなんでしょう？例えば日常風景に巨乳スレンダーとか統計的に非現実と感じてしまいます。それが二人並んでいたらもう漫画像です。

あり得るんじゃないかと思える程度のファンタジーに心引かれる感じです。

その結果が今の絵に反映されているのかと。



★没理由…ホラ～こんななっちゃったじゃねーかー

た) まず人物2人の絡みが不安定。ポーズ決めてるくせに不安定。

編) あざとい感じもすると？

た) そう、そこを分かっても「塗ったらなんとか逃げ道あるんじゃないの？」と進めてみて結局「ホラ～こんななっちゃったじゃねーかー」なオチ。

編) そういえばこのボツ原稿はラフ線が多く残ってますね。

た) 下描きの段階でイメージを捉えきれなくても取りあえず色を置いてみたら化けることもあるし、コリャダメだと分かってくるものも、こういう風に出てきますね。



File_

021

File_

022

★没理由…全然別に良い。

編) え? ポツ理由になってないっす。

た) カッコつけすぎました。ちゃんとカッコつけるにはふざかしい画力が必要というのに。

編) もう一枚の方、女の子はブレザーの制服?

た) いえ、パーカーです。服の色が地味すぎて、人物のカモフラ率が上がってしまい、背景にとけこんじゃった例。…制服はブレザーが好きなのですか?



★没理由…統一感が出せなかった

編) これも先に出た理由と一緒にですね。こういうポツいっぱい出たんですねえ。

た) はい。そりゃあもういっぱい。このイラストみたいにイラストとしてダメではないけど、本1冊のなかでの統一感が出ないものは省きました。

編) この女の子は画集のBパートの女の子達ですね。

た) たぶんこれを描いたときはまだBパートには入ってなかったんじゃないかなあ。Bパートを作ったのは、Aパートみたいな描き方だけだと毎回シーンを考え出さなきゃならないため、毎回リセットをかけるのは大変だったからで。シーンの流用性が高くて、同じ場所できっぱい描けるのがやりたくて、Bパートをつくったわけです。イラストにも連続性があるといいんじゃないかと。

編) マンガの短編と連載物、みたいな感じですね。

File_

041



<「TAKAMICHI SUMMER WORKS」表紙の裏話>

編) 今回の画集用の表紙、実は2パターンあったりするのですが、何か手法的なものがあったんですか?

た) Bパートの女の子2人を描きたいと思って、2人いるけど片方が見切れている、それゆえに2枚のイラストになったという感じですね。

編) 2人で読者を見てるようなイラストにはなんない?

た) 王道はライバルも多いのでなるべく競合の無い方向へ進む習性のようなです。

編) 今回の画集用のイラストもけっこうスケジュール…遅れたのは何か理由が?

た) 内容をきちんと反映した表紙をと高望みが過ぎたのでした。



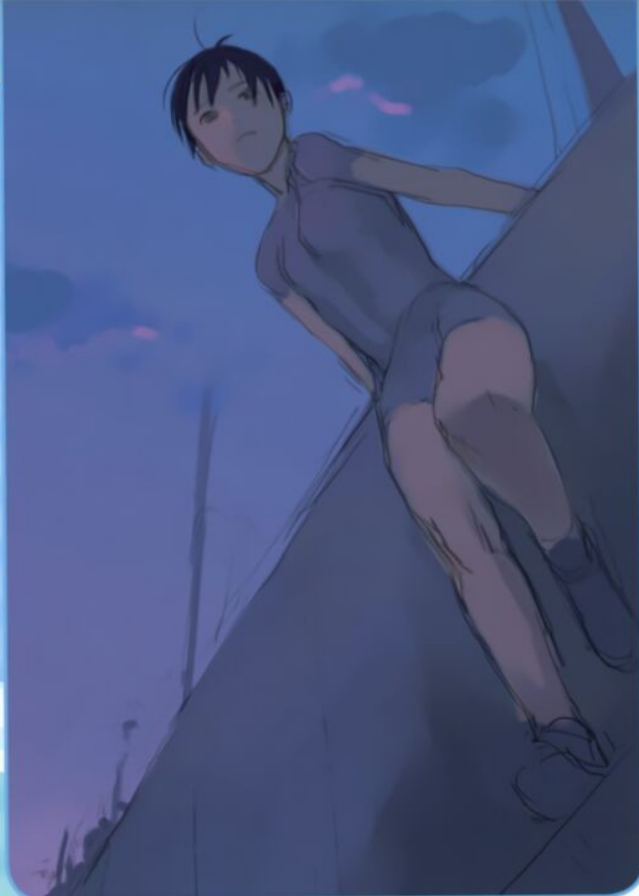
File_050

★没理由…構図

た) 構図とアングルが安定してない。本来ならばこう…描き描き。

編) おー赤ペン修正だー。

た) 描けもしない構図を描こうとして背伸びしたのが敗因なわけです。



File_051

★没理由…場所的な問題

た) おそらくこういう絵を描くときの背景の資料が無かったんじゃないかなー。

編) 資料がないと、ごまかして描くことも難しい?

た) 実際行った場所など、記憶が資料がないと描くのが難しい場合が多いですね。あと、今の作画方法だと、もっと線を整理してからでないと色を置こうとは思いません。

<昔の作画方法>

編) この画集の頃の描き方は?

た) えんぴつで下描きをして、それをパソコンにスキャニングして塗り始めます。

編) ペン入れとかはしないんですね。

た) 3~4枚ラフを描いてはスキャニングです。着色は1枚ずつで、色を置きだしたら完成まで進めていきますね。だいたい1枚描くの1日くらいでしょうか。



File_052

★没理由…構図

た) あ、これもポーズが安定していませんねえ…描き描き

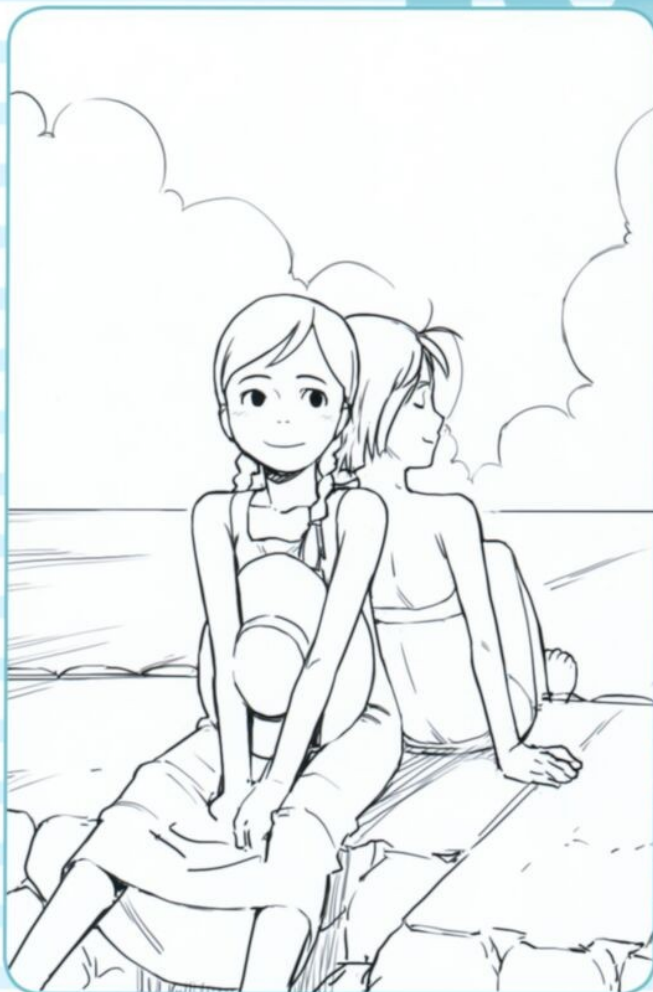
編) あー、なるほどもう少し右に重力バランスが移ると。

た) でないと転びそうですよね。それと、なんかこの項目線を外した絵ばかり描いていたから、描くのを止めた気がします。

編) そんなだけの理由で?

た) なんとというか危機感あるんですよ、単調になっちゃいそうで。表情も一緒だしね。



File
100

★没理由…キャラの年齢が下がってる…

編) これは…ウチの仕事 (COMIC LO の表紙イラスト) のせいですね。
た) なんか新しく描いた絵がことごとく2〜3歳幼くなっていることに驚きました。頑張って当時の顔の描き方に戻そうと頑張ってみたんですけどね。

編) 別に描き方が変わったわけではない?

た) はい。描き方が変わったんではないです。当時と今と、根本を変えてはいないですね。

<マンガについて>

編) 最近マンガも積極的に描いてますでしょ?

た) 自分が身を置く分野のイラストレーターとは原案付きの仕事が多く、他者の意図を汲み取る作業の比重が大きいです。自分は完全に汲み取ろうとしてしまうためこれが非常に難儀なのですが、漫画はほぼ自分の意図で作品を作ることが出来る点が魅力的ですね。経験が浅いぶん改善策を練る楽しみも多いです。漫画で得た技術をイラストに転用することもあるし、得るものは多いです。

<写真と>

編) 絵の描き方の基本部分とかについては?

た) イラストの内容にもよりますが、画集にあるようなイラストの場合、その人物と私が同じ場面にいる状態を想像して描いてます (イメージ的には、スナップ写真を撮ってるような)。あくまで自然な感じを出したいと思うと、被写体に真正面に向き合うことはなくて、横からだとか後からの構図になってしまうことが多いですね。

編) それはなぜ?

た) 例えば被写体 (女の子) と海に向かって移動するとき、シャッターを押せば背中とか後ろ向きの写真になりやすいでしょう? そんなイメージです。

★没理由…高1が中1になっちゃった

た) 昔の絵で描けたらこれでいった気がする。

編) 構図は悪くないですね。

た) 当時は少女=高校生だったのが現在は少女=中学生と自分の中での少女の基準が変わっているのでしょうか。

File
101

ブルーレイ表紙 イラスト案

★没理由… 1枚に納めるのが難しい

た) これはこの画集の表紙と同じで、2人の女の子を1枚に納めることができなくて、もう一人を見切れて背景化したものですね。

編) あー。なるほど。これだともう1枚描かなきゃならない。パッケージイラストは1枚ですもんね。

た) これは同じシーンを2アングルで作るのがベストなのですが非常に難しい。いつか再挑戦します。

File_ **102**



File_ **103**

★没理由…あくまで2人が入るイラストに

た) これは顔つきも幼くなっていないし、バストショットの構図はこれでいいんだけど…。

編) 私もあまり文句ないかも。

た) ただパッケージイラスト用と考えるとこのシンプルさが不安になり引っ込めてしまいます。単に度胸の問題ですね。



File_ **110**

★没理由…これ表紙になるか？

編) ブルーレイのパッケージイラストを発注したときは①海があって空がある絵②人物大きくなくていいので風景を入れて…でしたね、確か。

た) それでこのラフを描いて「あれ？これ表紙になる絵なのか？」と気づくわけです。で、気づきだすと今度はこの描いてある2人になにをさせようか…でまた悩み、ついでに作画資料（風景など）も欲しくなって、止まる、と。

編) 確かに美少女絵を期待してる人にはものすごい不親切な感じになってますね。ブルーレイ版のプロデューサーに見せたら怒られたかも。





た) これは画集がすべて描き終わったあとに自発的に描いたものです。

編) これって白黒写真を目指してたりとかしました？

た) いえ、そこまではいかないでもモノトーンに近づけてより写真のレンズを意識して描いてみたいと思ったんですよね。例えば周辺減光とか。

編) 「しゅーへんげんこー」？

た) 「周辺減光」です。写真でいうところの画面の端っこが暗くなっているような効果ですね。カメラの操作でそういう写真が撮れます。レンズ遊びでもう一冊描きおろしたらとかは今でも思いますけどね。

編) なるほど。ちなみにたかみちさんは影響を受けた写真家多そうですが、特に好きな写真家とかいますか？

File 201 File 202

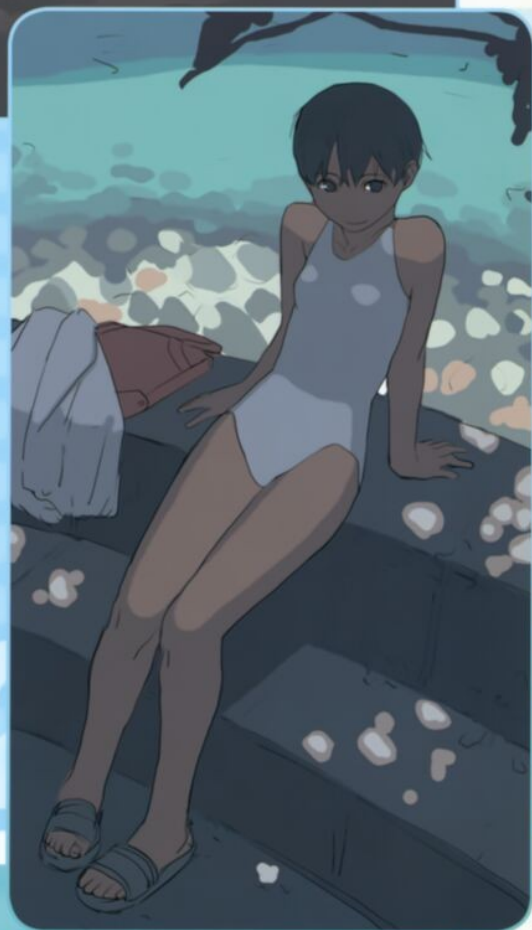
た) 実は写真家ほとんど知らないんです。

編) 意外だなあーそれはー。

た) あーヌードな感じのものはジョック・スタージスですかね。影響あるかあ。

編) そういえば、昔から海とかの水・液体描写ってかけました？

た) はい。昔から基本的に水は入れたがりですね。海とか川に行くのが好きだからでしょうか。なんというか浄化されるイメージが水にはありますからね。二冊目の描き下ろし画集を作る際にも「水・風・空」になるでしょうが、そればかりでホントにいいのか？という不安もあるんですけどね。



<足せる楽しさ>

編) 「LO 画集」なんかと同じく今回の画集にもイラストごとにキャッチコピーつけてみました。

た) それは別に嫌ではなかったですね。

編) ダメ出しを頂いたキャッチもあったりして何度か作り直してはいるのですが、その際の「このキャッチはアカン」のポイントってありますか？

た) イラストとの距離感、ですかね。近すぎてなれ慣れし過ぎててもダメだし、遠くて何を言っているのが漠然としすぎるもの合わない感じがします。

た) イラストとコピーの距離感、ですかね。近すぎてシーンを限定してもダメだし、遠くて何を言っているのが漠然としすぎるもの合わない感じがします。想像を膨らます手がかりになるコピーをつけていただける

ことが多いのでありがたいです。

編) 頼まれもしないのにキャッチをつけたのは、編集として楽しいからだけなんですけどね。ただ単に、たかみちさんの絵にキャッチをつける作業が楽しい、と。

た) イラストに「足す」楽しみたいなものでしょうか。場面とかその絵にある状態とかに具体的な内容を足す行為みたいな。

編) たかみちさんのイラストだとそれができる。漫画家さんのマンガにキャッチをつけるのが日常的な仕事なのですが、イラストだけでこういう楽しみが見出せるのは、たかみちさん以外にはあまりない気がします。

夏はまだ終わらない。



日没ホーム

単純な点の明かりでも生活感や臨場感を引き出せる。見る人の想像力を効果的に刺激できてたら成功だと思います。



総屏 TOP絵

なぜかこれだけPhotoshopのみで描きました。自分の絵らしさということですから肉付きを強調しています。

TAKAMICHI SUMMER WORKS

再録 感想戦

さいろく かんそうせん

これは「TAKAMICHI ART WORKS」に収録したものを、今回の画集掲載順に再編集したものです。



居間、ごろ寝

お茶の間コントでないことは差し込む光が物語る。



朝の空気

手前の情報が少しあるだけでも興行きがまったく変わります。その方法を考えるのも楽しみのひとつです。



涼しいところ

想像していた雰囲気は出せましたがくすんだ色合いを使いすぎました。



涼しいところ2

囲まれた空間に差し込む光処理は好きです。



ヤギの首

山羊は凄いい首伸びます。



高いところからの絵

浅い水の奥行きを表現しなかったのです。



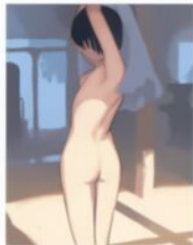
裸の絵

見下ろしなので窓の外はなにか見えてもいいのですが、多少の想像の余地はあったほうがわくわくします。



窓辺の女体さん

裸中心の絵です。特に状況などは想定していませんが違和感を軽減させるため風呂場を連想させる背景にしてみました。



日陰の女体さん

人が裸になる状況というのはごく限られているので、状況を深く考えず絵的な面白のみで描いています。



鉄骨の下の方体さん

単純な人物のみの絵、背後と下からの光源。物陰なのに水の反射？って気もするけど面白み優先。



学校の階段

手前に屋上からの明かり、奥の窓の逆光、ひんやりした雰囲気を狙っていたのですが背景が軽すぎました。



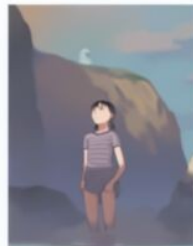
短髪、おさげ

視線の先を窓ガラスに映す予定でしたが角度が悪くなってしまい、目的の果たせない謎の絵に。



撤回

今日もおわりだねという気分で。



夕日を眺める娘

人物の上半身だけに光があたっていることで、太陽の高さや手前の地形がなんとなく想像できるのではないのでしょうか。



波キック

各部の影度と明度のバランスがよくありません。妙に存在感のない絵になってしまいました。



冷たいもの
涼をとっているようだけど
あんまり暑そうではない。
想像していたものと同じぶ
ん違う結果に。



指定水着
指定水着を描きたかったの
です。



赤チャリ
なんとなく描いてしまった
のでなんにもない絵に。



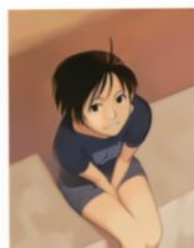
踏み切り
頭の中ではもっと透明感の
ある風景だったのですが…。
再現性を高めていきたいで
す。



人造人間
両腕ドリルを描きたかった
のです。



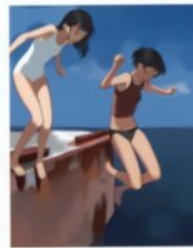
包囲網完成
後から線を書き足して状況
を想像しやすくしました。



なんかの上
多分防波堤。



イカ好き
焼きイカです。



飛び込み
着地点が描かれていないと
なんか怖いと感じるのは私
がビビりだからでしょう
か。



潮風のお嬢
潮風吹く雰囲気を狙いました。



変な声
逆光のみ、目的どおりの雰
囲気が出せました。



夕日の女体さん
屋内のわずかな明かりと夕
日の色のギャップを表現し
たかったのに…。



窓辺の女体さん
光の差込をもっとわざとら
しく表現してもよかったか
も。



短髪の女体さん
樹の質感まで意識をまわせなかったようです。



霖雨ホーム
うす暗いのだけど居心地良
い、そんな雰囲気狙いま
した。



深度 20 センチ
絵には何を見せたいのかと
いう注目点が必要です。こ
の絵の場合は当然水の質感
です。



黒短パン
短パンです。



脱出不能
パスがえらいおかしなこ
とに。どう塗ろうとこれ
ばかりはごまかせない。



おーい
迎えられているのか送られ
ているのかはお任せしま
す。この絵の作業から楽し
げな女の子の絵が増えまし
た。



何かを観察
何をしているのかわかりま
せんがこういう絵が描きた
かったのです。逆光だし簡
単に塗れると思っていたの
に妙に苦戦。



犬の首
下書きが悪すぎて何度も没
にしたかった絵。苦労した
代わりにやんわりした木漏
れ日の表現を手に入れた。



二人のご主人
背景に何でも当てはめられ
そうな絵になりました。居
心地のよさそうな場所に立
たせることにしました。



すれ違いざま

まったく無関係の二組の少女たちの集合写真。



10 人部屋

室内灯の表現ってこんな感じ？



カニばん

カニばんです。



旅の友～カバンのおヤジ～

車内の色合いを出したかったのです。



丘の影

夕暮れ、丘の影がふもとに落ちてます。



漁港

大まかに地形を想像して太陽の位置や雲の表情にも気をつけてます。



海の見える道2

影をやさしくするように気をつけました。



どこなん？

着色にかなり迷いがありますが、彩度もコントラストも満足げ。



海のみえる道

朝の時間を意識して光の差し込む角度を横からにしてます。



灯台湾曲線

手前の樹が消極的、もっと道をおおいかぶさる感じのほうが雰囲気良かったはず。



木漏れ日

だいぶ強い日差しになりました。



防波堤

ここでも山の陰を利用して見えない周囲の状況を描いています。



護岸ブロック

金具の錆とか汚れとか描いたほうが忠実なのかもしれませんが、午前のさわやかなイメージを殺しそうなのでなくしてます。



波際

水に濡れた浜の鏡面を描いてみました。



浜発見

ギリギリまでどぎついコントラストだった給。最後の最後に感覚が戻っておとなしめになりました。



偵察

顔の感じが違うとかそんな些細なことは気にしねえのよ。



青い空青い雲青い人

珍しく視点が傾いてます。



灯台

実際にある小さな灯台を参考にしました。



出陣

俯衝の後姿が描きたかったようです。



張り切り

この辺は屋内の涼しげな陰と外の暑さを表現したかったはず…。



貸切状態

なぜかえらい時間のかかった絵。何度も何度も描き直しました。



開業前

壁の隙間から屋内に差し込む光も描いたほうが効果的でした。



装備切り替え

何度も塗りなおし。



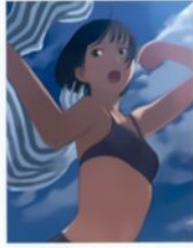
臨戦態勢

覗き込まれている構図が欲しかったのです。カニのはさみは距離感を出したかったので主線なし。



岩場探索

他に比べコントラストが異なるのは初期にはじめた絵だから。岩に落ちる影を描きたかったのです。



東南の風

タオルの光透ける表現でむずかしい。



機関始動微速前進

どなたかこの浮きマットの正式名称おしえて。



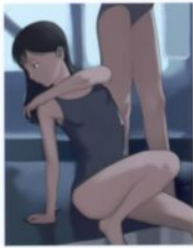
張り切り2

木の葉の色、完全な黒です。時には思い切りも必要。



休憩

目をつむり雨の音を聞いている。イメージどおりの状況が描けました。



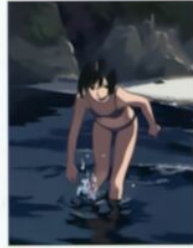
帰還

水滴の表現をしたかったのです。



スコール

霖雨の表現時間がかなりそうだったので乗算レイヤーに頼ってみました。



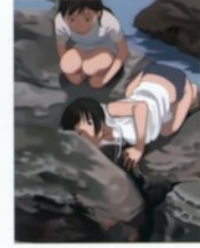
単独行動2

空が入らない絵も描かなくてはという感じで描きました。



単独行動

水面の照り返しを受けている表現にチャレンジしたもの、それっぽい方法見つからず。



戦闘開始

岩の描き込みの加減は難しい。



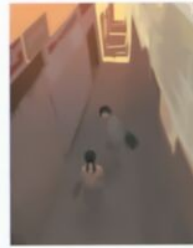
夕日の帰り道

かなり悩みましたが結果的には良い感じになったと思います。機械的なフィルターに頼ってしまったのが心残り。



最後のイベント

海の締めくくりは夕日です。花火とかはほしくないです。



意図

少女たちの視線から通路にしたかったけど通路と構図が被るのを避けました。



雨上がり

重なり流れる雲を描きたかったのですが曖昧になってしまった。



あきらめムード

相方が見切れてますがさりげない場面の演出です。



たかみち
Takamichi

[生年月日] 1972年4月22日

[趣味] デジカメ撮影 旅行



FLOW COMICS

TAKAMICHI SUMMER WORKS

[発行日] 2011年9月10日 初版発行

[著 者] たかみち TAKAMICHI

[発行者] 野田正修

[編 集] 株式会社 コミックハウス

[発行所] 株式会社 茜新社

〒101-0061

東京都千代田区三崎町3-6-5 原島本店ビル1F

TEL : 03-3222-1977 (代)

FAX : 03-3222-1985

振替 : 00170-1-39368

[装 幀] 宮村和生 

[製版所] 光栄印刷株式会社

[印刷所] 光栄印刷株式会社

[製本所] 光栄印刷株式会社

TAKAMICHI SUMMER WORKS

* TAKAMICHI blue * a color of a gentle sea of Japan.
A calm empty color of Japan.
A color of a clean spirit that Japanese girls have.



定価はカバーに表示してあります。
乱丁・落丁の場合はお取り替えいたします。
本書を無断で複写・複製または転載することを禁じます。

Printed in Japan ISBN : 978-4-86349-240-0
© TAKAMICHI/AKANESHINSHA/COMIC HOUSE